

漏電火災警報器用

# 試験器 RGR-1 形

- 大切な財産を漏電火災から守る漏電火災警報器は、定期的な試験が必要です。
- RGR-1 形試験器は簡単・便利で現場試験の効率アップをサポートします。



## 特長

### 1. 簡単操作

設置されている零相変流器(ZCT)の貫通孔に付属のリード線を通すだけで、漏電火災警報器の作動電流値を測定できます。

### 2. 安定出力

試験器用電源の周波数や、電圧が変化しても安定した出力電流を確保しますので、発電機電源でも安心です。

### 3. 見やすい大形デジタル表示

大形液晶画面を使用していますので、読み取りやすい4桁の電流値を表示します。

### 4. 消防法に準拠

1年に1回以上実施しなければならない漏電火災警報器の作動試験を行うことができます。

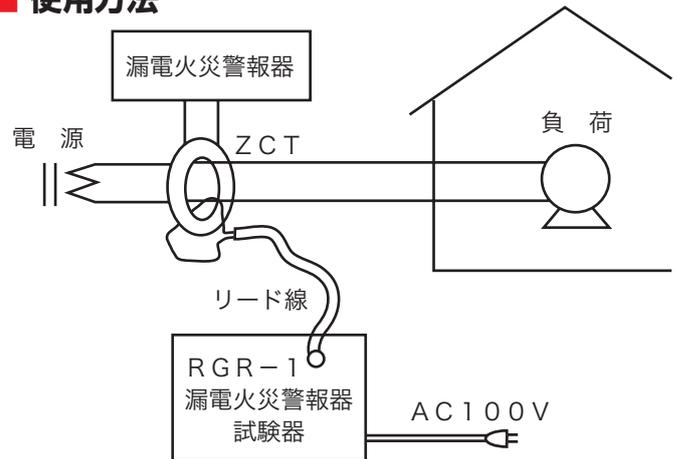
### 5. 自己チェック機能搭載

試験ボタン操作により、出力電流の精度確認ができますので、試験器本体の良否判断が容易です。

■ 仕様

定 格	
制 御 電 源	AC100V
周 波 数	50/60Hz
性能・仕様	
制御電源電圧	定格値の±10%
出力電流範囲	0~300mA/0~1500mA 切替
出力電流精度	±2%rdg±3dgt
自己チェック機能	S.CHECKボタン操作により 300±6mA出力
絶縁抵抗	DC500Vメガーにて10MΩ以上
絶縁耐力	AC1000V 1分間
消費VA	30VA以下(1500mA出力時)
周囲温度	5~35℃
重 量	1.5kg
適用法令	昭和50年消防庁告示第3号 昭和50年消防庁告示第14号

■ 使用方法



使用方法はいたって簡単

1. 試験器を AC100V コンセントに接続。
2. 試験器のリード線を ZCT にくぐらせる。リード線の先端には専用クリップがついているので、クリップで挟むだけ。
3. 試験器のつまみを回して漏電火災警報器が動作する電流値を読み取る。

< 判定基準 >

作動電流値の許容範囲

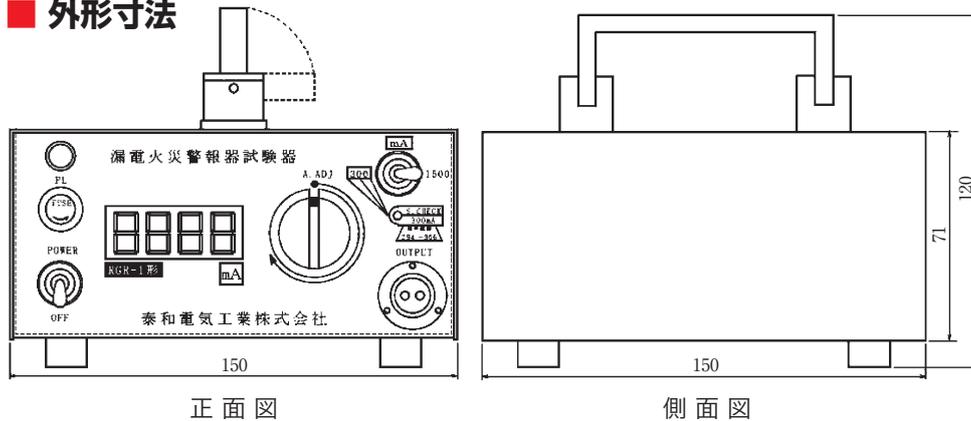
新設時：設定値に対して 40 ~ 105% の範囲

定検時：設定値に対して 40 ~ 110% の範囲

■ 付属品

出力用リード線 2m (クリップ端子付)

■ 外形寸法



■ キャリングケース

(オプション)



漏電火災警報器の整備(試験など)を行うには、第2種消防設備点検資格者または乙種第7類消防設備士の資格が必要です。お断り無く、寸法・仕様を変更することがありますので、ご了承ください。

取扱店

⚠️ ●安全のために 漏電火災警報器のご使用に際し、取扱説明書をよくお読みください。

**TEW 泰和電気工業株式会社**  
TAWA ELECTRIC INDUSTRIES CO.,LTD.

本 社	〒105-0013	東京都港区浜松町 2-6-8 伸和ビル 4階	TEL:03-3432-2521(代)	FAX:03-3432-2527
浦和工場	〒336-0022	さいたま市南区白幡 2-5-26	TEL:048-861-3131(代)	FAX:048-862-1119
名古屋出張所	〒455-0002	名古屋市港区東海通 3-7	TEL:052-661-4100(代)	FAX:052-661-4107
九州出張所	〒815-0032	福岡市南区塩原 3-2-12	TEL:092-511-0711(代)	FAX:092-552-8475
札幌出張所	〒002-8008	札幌市北区太平八条 7-4-8	TEL:011-772-3424(代)	FAX:011-772-3424

URL <http://www.taiwadenki.co.jp> E-mail: [info@taiwadenki.co.jp](mailto:info@taiwadenki.co.jp)